
第4次 東神楽町 子ども読書推進計画

令和7年3月



目 次

第1章 子どもの読書活動推進計画とは 1

1. 子どもの読書活動の意義
2. 計画策定の背景と趣旨

第2章 子どもの読書活動の現状と課題 2

1. 全国の子ども読書状況
2. 「小・中学生を対象とした読書活動に関するアンケート調査」から見える町の現状

第3章 「第4次東神楽町子ども読書計画」の基本的な考え方 6

1. 基本方針
2. 目 標
3. 期 間
4. 対 象
5. 策定経過

第4章 子どもの読書活動の推進のための方策 8

1. 家読
2. 図書館（ふれあい交流館分室）
3. 子育て支援センター・子ども発達支援センター
4. 幼稚園・保育園・認定こども園
5. 小学校・中学校

資料編

1. 子どもの読書活動の推進に関する法律
2. 文部科学省「第五次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」（概要）
3. 北海道子どもの読書活動推進計画〈第五次計画〉（概要）
4. 読書に関するアンケート集計結果

第1章 子どもの読書活動推進計画とは

1. 子どもの読書活動の意義

子どもは、読書を通じて、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにしていきます。また、本の中の様々な世界観を感じ、登場人物や著者に共感・反感したり、自分に置き換えて考えたりすることで、視野を広げ、豊かな感情や他人を思いやる心を育むことができます。

このように、読書習慣の確立は子どもの成長や発達に大きな影響を与えることから、すべての子どもたちがいつでもどこでも読書活動ができる環境の整備が必要です。

2. 計画策定の背景と趣旨

国においては、平成13年12月に、子どもの読書活動の推進に関する基本理念を定め、国や地方公共団体の責務等を明らかにする「子どもの読書活動の推進に関する法律」[注1](#)が成立しました。平成14年8月には、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう「第一次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定しました。その後、概ね5年ごとに新たな計画を策定し、令和5年3月に第五次子どもの読書活動の推進[注2](#)に関する基本的な計画を閣議決定しています。

北海道においては、すべての子どもが読書習慣を身に付けられるように、平成15年11月に北海道子どもの読書活動推進計画〈第一次計画〉を策定しています。北海道も概ね5年ごとに計画を策定しており、令和5年3月に北海道子どもの読書活動推進計画〈第五次計画〉[注3](#)が策定されています。

東神楽町では平成22年12月に「東神楽町子ども読書推進計画〈第1次計画〉」を策定し、読書の効能として「知識の拡大」「理解力と表現力の向上」「心の成長」の3点を挙げ、子どもの読書環境の整備に努めてきました。平成27年3月には、「第2次東神楽町子ども読書推進計画」を策定し、「いつでも・どこでも本を身近に」を推進目標とした読書活動の推進に取り組んできました。その後、令和2年3月に、東神楽町の子どもたちの読書を通じた豊かな心の育成を目指し、「第3次東神楽町子ども読書推進計画」を策定しました。

この度、令和6年度で第3次計画が終了することから、引き続き東神楽町の子どもの読書活動推進のために「第4次東神楽町子ども読書推進計画」を策定し、子どもの読書環境の整備と充実に努めてまいります。

注1 / 「子どもの読書活動の推進に関する法律」(資料1)

注2 / 文部科学省「第五次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」(資料2)

注3 / 北海道子どもの読書活動推進計画〈第五次計画〉(資料3)

第2章 子どもの読書活動の現状と課題

1. 全国の子ども読書状況

全国学校図書館協議会が毎年実施している小・中・高等学校の児童・生徒の読書状況調査によると、令和6年第69回調査において、「1か月間に本を1冊も読まない児童・生徒の割合（以下「不読率」という。）は、小学生 8.5%、中学生 23.4%、高校生 48.3%でした。

国の「第四次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」においては、令和4年度に小学生（4～6年生）2%以下、中学生8%以下、高校生26%以下とするという数値目標を掲げていましたが、いずれの学校段階でも、達成されていません。

これについて、国の第五次基本計画では、「新型コロナウイルス感染症の発生を受け実施された各学校の臨時休業等により、児童・生徒による学校図書館へのアクセスが一定期間制限された。また、図書館においても、臨時休館や開館時間の短縮、入館人数の制限等を余儀なくされた。こうした状況が、子どもの読書活動にも影響を与えた可能性がある。令和元年度から令和3年度、小中学生において、学習意欲が低下する子どもが増加したとの調査報告もあり、読書へ向かう意欲も減退した可能性もある。自然・文化体験や職業体験等を通じ、事前や事後に関連した図書を読んだり、調べたりするという動機が生まれ、さらには読書活動の結果、更なる体験の実践につながるなど、読書は体験活動と連動する側面もあると考えられるが、コロナ禍における体験活動の機会の減少も不読率と無縁ではないものと考えられる。」と分析しています。

2. 「小・中学生を対象とした読書活動に関するアンケート調査」から見える町の現状

令和6年7月から8月までの期間に、小学校3校の2・5年生と中学校1校の2年生の合計301人に、読書アンケート調査を実施しました。第3次計画策定のために実施した前回調査では、一人ずつ個別のアンケート（紙）に記入、回答していただきましたが、今回は WEB 上のアンケートフォームを利用した調査方法としています。回答数の内訳は次のとおりです。

■ アンケート回収数 ■

対象	学年	人数	合計
小学生	2年生	104人	205人
	5年生	101人	
中学生	2年生	96人	96人

■1か月間に本を1冊も読まない児童・生徒の割合■

指標	区分	全国	東神楽町(R6)	東神楽町(R1)
1か月間の不読率	小学2年生	8.5%	10.6%	0%
	小学5年生		8.9%	3.7%
	中学2年生	23.4%	27.1%	9.3%

今回東神楽町で行ったアンケート調査では、不読率は小学生・中学生ともに全国値に比べて高い結果になりました。不読率の上昇は全国的な傾向となっています。これには、新型コロナウイルスの影響、スマートフォン、インターネット利用率の向上により、動画の視聴やゲームなど余暇を過ごす魅力的な選択肢が増えたことが影響しているものと思われます。

また、大人の不読率も上昇しており、幅広い年代を対象とした取組が子どもの読書離れの低減につながると考えられます。

■どうすればあなたはもっと本が読むようになると思いますか■

選択項目	小学2年生	小学5年生	中学2年生
友だちから面白い本を紹介してもらう	53.8%	56.4%	63.5%
本を読む時間を決める	30.8%	33.7%	36.5%
図書館で面白い本を紹介してもらう	25.0%	30.7%	27.1%
先生から本を紹介してもらう	17.3%	9.9%	6.3%
読み聞かせをしてもらう	22.1%	19.8%	7.3%
テレビやゲームの時間を減らす	19.2%	13.9%	15.6%
本を何冊読むか目標を決める	30.8%	35.6%	27.1%
その他	4.8%	13.9%	21.9%

「どうしたら本を読むようになるか」という問いに対し、小中学生ともに「友だちから面白い本を紹介してもらう」を一番に挙げています。友だち同士の推薦や情報共有は、子どもたちにとって信頼性が高く、共感しやすいものです。同じ興味や価値観を持つ友だちが勧めた本であれば、「面白そうだな」「自分も読んでみよう」と自然に興味をもつきっかけになります。

また、友だちからの紹介という方法は、子どもたちが「自分に合った本」を見つけやすくなる利点もあります。無数にある本の中から何を選べば良いかわからない子どもにとって、友だちのおすすめは信頼できる「案内役」となります。

結果として、「本選びのハードル」が下がり、読書への抵抗感が減ると考えられます。図書館での「おすすめ本コーナー」や、クラス内での「読書紹介活動」など、友だち同士の自然なつながりを生かしつつ、読書への興味を広げていく工夫が求められます。

子どもを育てる保護者の読書活動に関する現状を知るため、町内の保育園・幼稚園・認定こども園・小中学校等の協力を得て保護者に対するアンケート調査も実施しました。

■あなたは読みきかせに興味がありますか■

選択項目	東神楽町(R6)	東神楽町(R1)
興味があり実際に読みきかせをしたことがある	68.1%	62.8%
興味はあるが、実際に読みきかせをしたことがない	17.6%	17.4%
興味がない	14.3%	18.2%

■読み聞かせの頻度を教えてください■

選択項目	東神楽町(R6)	東神楽町(R1)
毎日	19.4%	25.7%
2～3日に1度	29.0%	27.6%
1週間に1度	22.6%	15.8%
1か月に1度	29.0%	26.3%

今回のアンケート結果から、保護者の読み聞かせへの関心は前回調査よりわずかながら上昇していることがわかりました。これは、読み聞かせの重要性が徐々に浸透しつつある結果と考えられます。

しかしながら、「読み聞かせの頻度」については「毎日」と答えた方の割合が減少し、その他の頻度が上昇していることが確認されました。これは、日常の忙しさや生活習慣の変化により、読み聞かせの時間が分散している可能性が考えられます。

また、「読み聞かせをしたことがない」と回答した方の理由として「時間がない」が最も多く、保護者の多忙な日常が一因となっていることが明らかになりました。これは、仕事や家庭の両立による時間的制約が影響している現状を反映しているといえます。

さらに、時間がない理由にはさまざまな要因が考えられますが、その一つとして「どのような本を読めばよいのか分からない」「本を選ぶ時間がとれない」といった悩みもあると推測されます。特に、子どもの成長段階や興味に合った本を選ぶことに不安を感じる保護者も一定数いると考えられます。このような背景を踏まえると、読み聞かせの習慣を促進するためには、時間の確保だけでなく、本選びのサポートや情報提供も重要な課題となります。



「読書環境の整備」について、園・学校の蔵書は充実しているかどうか、教職員にアンケートを実施したところ、以下のような結果となりました。

■あなたの園・学校の蔵書は充実していると思いますか■

選択項目	東神楽町(R6)	東神楽町(R1)
はい	74.6%	49.6%
いいえ	25.4%	49.6%

今回のアンケート結果から、園・学校の蔵書について「充実している」と回答した教職員が前回に比べて大幅に増加していることがわかりました。これは、読書環境の改善や蔵書の充実に向けた取り組みが、一定の成果を上げていることを示していると考えられます。日頃の図書購入や図書室の整備が評価されている結果といえるでしょう。

■「いいえ」と答えた理由は何ですか■

選択項目	東神楽町(R6)	東神楽町(R1)
冊数が少ない	53.3%	53.2%
古い本が多い	26.7%	25.8%
状態が悪い本が多い	0%	1.6%
授業等で使いやすい本がない	13.3%	9.7%
その他	6.7%	6.5%

今回の調査では、「あなたの園・学校の蔵書は充実していると思いますか」という質問に対し、「いいえ」と回答した方の理由として最も多かったのは「冊数が少ない」、次いで「古い本が多い」でした。

これらの結果から、現在の蔵書には量・質の両面で改善の余地があることがうかがえます。特に、子どもたちの興味や成長に応じた新しい本の追加が求められていると考えられます。図書の充実には単に冊数を増やすだけでなく、古くなった本を適宜更新し、時代に合った内容の本を取り入れていくことが重要です。

また、限られた予算やスペースの中で蔵書を充実させるためには、地域の図書館との連携も有効な手段となります。図書館と協力し、貸し出しや推薦図書の提供を受けることで、より幅広い種類の本を子どもたちに届けることが可能になります。今後は、こうした取り組みを積極的に進め、園・学校の蔵書を充実させ、子どもたちがより良い読書環境の中で学べるよう努めていきます。

第3章 「第4次東神楽町子ども読書計画」の基本的な考え方

1. 基本方針

第3次計画が令和6年度に終期を迎えるため、引き続き東神楽町の子どもの読書活動推進のために「第4次東神楽町子ども読書計画」を策定します。「第4次東神楽町子ども読書計画」は、「第3次」に基づく取組の検証や社会環境の変化を踏まえ、より一層、子どもが読書に親しむための施策の方向を定めたものです。役場庁舎や文化ホール、診療所、バスターミナル、図書館などからなる複合施設が完成したことを踏まえ、その利点を最大限に活かし、地域全体の成長と連携を促進する施策を展開していきます。

東神楽町の子どもたちが読書を通じて様々な知識を見つけるとともに、豊かな想像力を育み、感性を磨き、自ら考え判断する力を身に付けられるよう、子どもの読書活動を推進します。また、図書館や保育園・認定こども園、子育て支援センター、学校などをはじめとした子どもの読書に関わる機関が、地域や企業、団体などと連携し、一体となって子どもの読書環境の整備に努めます。

2. 目標

【基本目標①】

家庭、地域、学校等を通じた社会全体での子どもの読書活動の推進

【推進方策について】

ア 家庭における子どもの読書活動の推進（家読）

イ 図書館における子どもの読書活動の推進 → 図書館・ふれあい交流館分室

ウ 地域における子どもの読書活動の推進 → 子育て支援センター・子ども発達支援センター

エ 学校等における子どもの読書活動の推進 → 幼稚園・保育園・認定こども園、小・中学校

【基本目標②】

子どもの読書活動を推進するための読書環境の整備

【推進方策について】

ア 図書館の整備・充実 → 図書館・ふれあい交流館分室

イ 地域における読書環境の整備・充実 → 子育て支援センター・子ども発達支援センター

ウ 学校等における図書室の整備・充実 → 幼稚園・保育園・認定こども園、小・中学校

3. 期間

令和7年度(2025年度)から令和11年度(2029年度)までの5年間とします。なお、社会情勢の変化等により計画に変更があるときは、随時見直しをします。

4. 対象

本計画の対象は、0歳からおおむね18歳までの子ども及びその保護者をはじめとする子どもの読書活動に関わるすべての町民、関係機関を対象とします。

5. 策定経過

月	作業内容
6月	・第1回子ども読書推進計画策定委員会 ① 子ども読書推進計画概要・スケジュールの確認 ② 研修(北海道立図書館 総務企画部企画支援課 調整幹兼企画 主幹 桑原 裕子 氏 ・ 主事 川前 晃子 氏)
7月	・第2回子ども読書推進計画策定委員会 ① 今後の方針の決定 ②第3次計画の振り返り ③ 各施設現場の現状と課題の洗い出し ・アンケートの作成・配布・回収方法について
8~1月	・アンケート集計 ・第4次子ども読書推進計画の素案作成
2月	・第3回子ども読書推進計画策定委員会 ①第4次子ども読書推進計画の素案の検討
3月	・製本、各施設に配布

第4章 子どもの読書活動の推進のための方策

1. 家庭における子どもの読書活動の推進(家読)^{うちどく}

家庭は、子どもにとって最も安らげる安全・安心な場所であり、自由に本と向きあい、本の世界に没頭できる貴重な空間です。日常の中に、本と触れ合える時間や環境を設け、家族で読書を楽しむことが必要です。家庭における読み聞かせ等の読書活動により、家族のスキンシップやコミュニケーションを深めることができます。そのためには、保護者自身も読書に親しみながら、子どもの頃から読書習慣を身につけることの大切さを十分に理解し、積極的かつ継続的に関わっていくことが必要です。

本町においてもブックスタートをはじめとした事業を継続し、家庭での読書の重要性の理解促進に取り組めます。

◆読書活動の推進◆

項目	内 容	区分
マタニティファーストブック事業	初産の妊婦を対象に、図書館と健康ふくし課が連携して本を1冊手渡す事業を行います。また、『お母さんにおすすめ絵本ガイドブック』と新しく『赤ちゃんといっしょにはじめまして絵本』も配布します。おなかの赤ちゃんに絵本を読んで語りかけることで、母子がゆったりとした豊かな時間を過ごし、胎教を通じて赤ちゃんの健やかな成長を育むことを目的としています。	拡充
ブックスタート事業	乳幼児健診時に、図書館と健康ふくし課が連携して本を1冊手渡す事業を実施します。令和6年度から健診場所が複合施設内に変更となり、対面で本を手渡すことが可能となりました。この事業では、乳幼児健診の機会に、絵本を開く楽しさを体験しながら絵本をプレゼントします。絵本を通じて親子の絆を深め、「子どもが絵本に興味を持つ」⇔「親が絵本に興味を持つ」という相互作用から本に関心を持つ若い世代を増やします。乳幼児健診に図書館職員や町民ボランティアが直接関わることで、図書館への親しみを醸成すると共に地域全体で子育て支援を行っている事をPRします。	拡充
パーソナル知育絵本事業	1歳半健診対象者および同時期に生まれた子供を対象に、世界で1つだけの「すきなもの」絵本をプレゼントします。令和7年度からは、本を各家庭に郵送することで確実に本を届く仕組みを整えます。この絵本は、子ども一人ひとりの名前や	拡充

	好きなものなど個別の情報を取り入れたオーダーメイドの知育絵本で、ストーリーやイラストをカスタマイズできます。 これにより、子どもが物語の中に名前を見つけやすくなり、より興味を持って読み進めることが可能です。また、アルファベット、数字、動物の名前、色などの知育要素を取り入れ、学びながら楽しめる内容になっています。	
本との出会い 事業	新1年生を対象に、ブックリストから好きな本を1冊選んでもらい贈呈します。本に親しむきっかけを提供するとともに、本を通して親子でコミュニケーションを図る機会を作り、子どもの豊かな読書経験を育むことを目的としています。	継続
家読おすすめ本 の特集設置	館内に『家族で楽しむ本』をテーマとした特設コーナーを設け、家庭での読書活動を推進します。年齢別おすすめ本や家族全員で楽しめる本、テーマ別おすすめ本を展示することで、家庭での読書習慣を醸成することを目指しています。	新規
読み聞かせ講座 の実施	年に1度、絵本専門士を招き、家庭や学校での読み聞かせについて、保護者やボランティア、保育士、教職員などの参加者に情報を提供します。	継続

【用語解説】

○家読(うちどく)

「家庭読書」の略語。親子で本を読み聞かせる時間を設けたり、家族で読んだ本について話し合ったりすることで、子どもの読解力や想像力、表現力の向上が期待されています。

また、「家読」は家族の絆を深める一助ともなり、親子間のコミュニケーションを促進する場にもなり得ます。読書を通じて家庭内で豊かな文化的な環境を築くことが目的とされています。



2. 図書館（ふれあい交流館分室）

公共図書館は、子どもが学校以外で多くの本と出会える場であり、本を自由に選び、読書の楽しみや知識・情報を得ることのできる学びの場です。そのため、町立図書館では、年齢や目的に応じた図書や雑誌などの資料を計画的に揃え、その活用や普及を促進し、読書環境の整備に努めます。また、図書館を身近に感じるよう、様々な活動や企画事業に取り組むとともに、情報発信（広報・SNS等）を積極的に行い、図書館の利用拡大に努めます。

◆読書活動の推進◆

項目	内 容	区分
読書啓発イベントの実施	「こどもの読書週間」や子ども向けイベントを通して、人形劇、えほんまつり、絵画コンテストなどを実施し、子どもの読書活動の啓発に努めます。	拡充
おはなし会の実施	おはなし会などの活動の場や、資料、情報、場所の提供を通じて、読書ボランティア団体の活動を支援します。	継続
読み聞かせ活動の支援	町内各施設の実情やニーズに応じて、絵本、紙芝居、大型絵本、エプロンシアターなどを選定し、団体向けに貸出を行います。	継続
図書館見学、職場体験の受入	職場体験や施設見学を通じて、図書館の役割についての理解を深め、図書館の活用を促進します。	継続
北海道立図書館や近隣図書館との連携	本図書館に所蔵していない本を読みたい場合、相互貸借を有効活用できるよう、声かけを行うとともに、案内を掲示して周知を図っていきます。	継続
「図書館を使った調べる学習コンクール」の実施	小・中学生の調べ学習や読書の成果を発信する機会を拡充し、図書館の利用促進を図ります。	新規
読書活動の普及啓発と広報	毎月「図書館だより」を発行し、図書館の取組を広く周知するために、図書館ホームページや町公式 SNS を積極的に活用します。	継続

◆読書環境の整備◆

項目	内 容	区分
児童書の充実・整備	新しく出版された本の中から、魅力的な絵本や物語、最新の情報が掲載された本を選定します。	継続

特集コーナーの設置	子どもたちが興味や関心をもてるコーナーを作り、利用促進を図るとともに、町民への子ども読書活動の啓発に努めます。	拡充
学校図書協力員の各校派遣	町内 3 校に学校図書協力員を派遣し、児童・生徒・教職員からのレファレンスに対するサポートを行います。	継続
YA コーナーの設置	中高生コーナーの充実に努め、中学生や高校生が気軽に図書館に足を運び、本を借りたくなるような環境を整えます。（令和 6 年から新設）	新規
多様な子どもたちの読書機会の確保	点字つき絵本、LL ブック、外国語の本など、多様な子どもたちのニーズに応じた本を拡充します。	継続
読書活動推進図書の充実・整備	課題図書や北海道指定図書、さらに『北海道青少年のための 200 冊』を含む幅広いラインナップの図書を積極的に導入し、多様な読書体験を提供する取組を進めます。	継続

【用語解説】

○こどもの読書週間

子どもたちにもっと本を読む場所をとる願いから、1959 年（昭和 34 年）に誕生。もともとは、5 月 5 日の「こどもの日」を中心とした 2 週間（5 月 1 日～14 日）を指していたが、子どもの読書への関心の高まりを受けて、「子ども読書年」である 2000 年から現在の 4 月 23 日（世界本の日・子ども読書の日）～5 月 12 日に期間を延長した。

○学校図書協力員

児童生徒及び教員による学校図書館の利用促進に資するため、町内学校図書館の日常の運営・管理、学校図書館を活用した教育活動の支援を行っている職員のこと。

○YA

「Young Adult」の略で、主に 12 歳から 18 歳の「若者向け」の書籍やジャンルを指す。YA 書籍は、冒険、友情、家族関係、社会問題など、若者の成長や人生の重要なテーマを扱うことが特徴。

○OLL ブック

「やさしく読みやすい本」のこと。写真や絵を多用し、ふりがなや絵文字がついている。日本語が得意ではなかったり、知的障がいがあるなど一般的な情報提供では理解が難しい人々にとって読みやすいように工夫されている。

3. 子育て支援センター・子ども発達支援センター

子育て支援センターや子ども発達支援センターは、子どもたちが学校以外の施設で地域と関わる場所です。センターでは、保育士による読み聞かせや、本を通してのふれあいの大切さを伝えたりする活動を行っています。活動の中で読書の時間を設けること、年齢に合わせた本を置くことで、読書習慣を身に付ける活動に努めます。

◆読書活動の推進◆

項目	内 容	区分
読み聞かせ活動の充実	定期的に読み聞かせの時間を設け、子どもたちに物語を楽しむ機会を提供します。大型絵本などを使用し、視覚的にも楽しめる活動を通じて、読書への興味を引き出すことに努めます。	拡充
図書館との連携	図書館の団体貸出やリサイクルを活用して図書の充実を図ります。また、図書館が開催する親子向けイベントの情報をセンター利用者に共有し、参加を促進します。さらに、子どもたちにお気に入りの本を探す時間を提供する図書館ツアーなどを開催します。	拡充
療育活動との連携	集団療育や個別療育のプログラムに読み聞かせを組み込み、子どもたちの発達支援に役立てます。言葉の発達や感情表現の豊かさを育むため、個々のニーズに合わせた物語やテーマを選定します。	継続
保護者への情報提供継続	子どもの年齢や発達に応じたおすすめの本を紹介し、家庭での読書活動をサポートします。また、読み聞かせの意義についてもお伝えし、読み聞かせが子どもの情緒や言葉の発達に与える良い影響や、親と子のスキンシップの時間として重要な役割を果たすことを具体的にアドバイスします。	継続
行事やイベントの活用	子どもたちに物語の楽しさを体験してもらうため、大型絵本や特別な読み聞かせイベントを企画します。また、実習生や地域のボランティアと協力し、手作りのパネルシアターや紙芝居を活用した創造的な読み聞かせを行います。さらに、英語の絵本の読み聞かせを年3回程度実施し、子どもたちがさまざまな言語に触れる機会を提供します。	拡充

ボランティア 団体との連携	ボランティア団体が図書館で開催する読み聞かせ会に参加し、大型絵本やパネルシアター、エプロンシアターなどを使った特別な読み聞かせを通じて、子どもたちが物語の世界に引き込まれ、読書の楽しさを体験できる貴重な機会を提供します。	新規
------------------	--	----

◆読書環境の整備◆

項目	内 容	区分
年齢に応じた 絵本や児童書の 配置	乳幼児向けの布絵本やしかけ絵本、幼児向けの読み聞かせに適した物語絵本、児童向けの冒険や学習系の本など、子どもの興味を引くテーマを扱った本を取り揃えます。	継続
読書スペースの 工夫	子どもたちや保護者が自由に手に取れる読書コーナーを設置しています。本は子どもの手に届きやすい場所に配置し、室内だけでなく廊下にもコーナーを設けることで、誰もが気軽に本と触れ合える環境づくりを心掛けています。	継続
本の貸し出し サービス	絵本や保護者向けの本を貸し出すことで、保護者や子どもたちがより楽しく、効果的に読書を取り入れられるようサポートします。また、図書館に赴いて自分の読みたい本を見つけて借りる行事を実施し、本と接する機会を増やすよう努めます。	継続



4. 幼稚園・保育園・認定こども園

就学前施設に通っている子どもは、日中多くの時間を施設で過ごします。その生活の中で、友だちとともに普段から慣れ親しんでいる保育士や幼稚園教諭、保育教諭に、本を読んでもらうことは、家庭での読み聞かせとは違った感動を共有し、本の世界をより楽しむことができます。保育施設は、子どもたちが絵本や物語に親しむための空間を整え、想像力や集中力を養いながら本への興味をもち、豊かな心を育むよう取り組むことが大切です。

◆読書活動の推進◆

項目	内 容	区分
読み聞かせの実施	毎日読み聞かせを実施し、集団保育の際にも絵本や紙芝居を活用して、読書の楽しさを共有する機会を作ります。	継続
家庭との連携	家庭への図書貸し出しを行い、家庭での読書環境の充実をサポートします。また、お薦めの本を保護者に向けて紹介するなど、情報提供を行います。	継続
行事との連携	ハロウィーンやクリスマスなど季節の行事に関連した絵本を活用したイベントを実施し、イベントに関連する読書体験を通じて、参加者の興味を喚起します。	拡充
図書館との連携	図書館見学ツアーを実施するほか、パネルシアターや紙芝居などの団体貸出を活用して、子どもたちが本や物語に触れる多様な機会を提供します。	拡充
ボランティア団体との連携	ボランティア団体が訪問し、大型絵本をはじめとした読み聞かせを実施します。迫力ある大型絵本の読み聞かせを通じて、子どもたちが物語の世界に引き込まれ、読書の楽しさを体験できる貴重な機会を提供します。	新規

◆読書環境の整備◆

項目	内 容	区分
図書コーナーの設置	園内に年齢に応じた絵本や児童書を揃えた専用コーナーを設置し、本を子どもが手に取りやすい高さや配置で整備します。	継続
移動可能な図書棚の活用	廊下や空間を有効活用し、保護者や子どもたちが自由に本を手にとれるよう工夫を行います。	継続
テーマ展示の工夫	季節や人気テーマに合わせた本の特集展示を実施し、子どもが興味を持ちやすいディスプレイを設置します。	継続
多言語対応の本の導入	英語やその他の言語の絵本を揃え、異文化理解をサポートするとともに、触感絵本や音が出る絵本など感覚的な刺激が得られる本も準備します。	拡充

5. 小学校・中学校

小中学校は、学校図書館を通じ、子どもたちが生涯にわたる読書習慣を形成するために、適切な支援を行う必要があります。学校図書館は、「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての機能に加え、近年では「教員のサポート機能」「子どもたちの『居場所』の提供」が求められています。児童生徒が、日々の成長とともに、様々な興味・関心・疑問に応えられるよう、魅力的な資料を整備・充実させていくことが必要です。

◆読書活動の推進◆

項目	内 容	区分
朝の読書活動の推進	教職員と子どもが共に取り組む朝の読書タイムや学級文庫などを設定し、学校における子どもの読書習慣の形成を図ります。	継続
読書週間等の設定	学校の特色を生かして読書週間や読書月間を設置し、本への興味関心を高めたり、読書の幅を広げたりできるように、図書委員など子どもたちと職員がともに工夫して取り組みます。	継続
読み聞かせ活動の充実	保護者やボランティア等との連携による「読み聞かせ」の積極的な実施を行います。	継続
学校図書館の授業での活用	子どもの読書活動における教育効果の重要性を学校全体で共通理解し、国語科のみならず全教科において積極的に学校図書館を活用します。	拡充
団体貸出の活用	図書館の団体貸出を活用して学年に適した図書を提供します。また、お薦め図書リストを基に各学年の興味や関心に応じた本を選定し、授業や学級活動での活用を図ります。	拡充
図書委員会活動	委員会活動により、子どもたちが学校図書館に通いたくなるよう、図書館環境の整備や図書の紹介、イベントの実施を行い、子ども自身の活動を通じて本への興味・関心を高める取組を行います。	継続
学校図書協力員向け研修会への参加	学校図書協力員向け研修会に参加し、職員等が児童生徒に対する効果的な読書指導の方法や、学年に応じた図書の選定・提供の技術を学び、指導力の向上を図ります。	継続

◆読書環境の整備◆

項目	内 容	区分
学校図書館資料の充実	子どもたちが学校図書館において快適な読書活動を行えるよう、蔵書等の図書資料や設備の充実を図ります。	継続
図書システムの活用	図書の受入・整理・除籍・検索・貸出・返却・利用状況管理等を行うために、図書システムを活用します。さらに、システムの機能を充実させ、図書館との連携を図ります。	拡充
図書の整備	文部科学省の定める「学校図書館図書標準」に留意し、現状にそぐわなくなった内容の本や、使用に耐えられなくなった本などについて蔵書の更新を行い、児童生徒の利用に役立つ図書の整備に努めます。	継続
校内体制の整備	子どもの読書活動を推進するために、教職員と学校図書協力員が連携して取り組める体制を整備し、研修等を通じて資質の向上を図ります。	継続
館内表示・レイアウトの工夫	読もうとする図書を探し出しやすいように、配置や案内の工夫、各種掲示物の充実を図り、図書を通じたさまざまな情報を得られるように学校間で連携を図りながら環境づくりを進めます。	継続
居場所としての環境整備	子どもたちが「自分たちの居場所」と感じられ、自主的に足を運びたくなるような魅力ある学校図書館を作るために、環境整備に努めます。	継続
特別な支援が必要な子どもへの取り組み	学校で読書活動を行う上で、障がいを持つ子どもや外国語圏の子どもなど、特別な支援が必要な子どもに向けた資料の収集と提供に努めます。	継続

【用語解説】

○学校図書館図書標準

文部科学省が定めた学校図書館で提供すべき図書の種類や数量、内容に関する基準を定めた指針。「図書の種類」「図書の質と内容」「図書の数量」等の規定に基づき、各学年や教科に適した図書を選定し、教育活動を支援するための図書館運営が行われる。

子どもの読書活動の推進に関する法律

(平成十三年十二月十二日)

(法律第百五十四号)

(目的)

第一条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

(基本理念)

第二条 子ども(おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。)の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

(国の責務)

第三条 国は、前条の基本理念(以下「基本理念」という。)にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

(地方公共団体の責務)

第四条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

(事業者の努力)

第五条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

(保護者の役割)

第六条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

(関係機関等との連携強化)

第七条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

(子ども読書活動推進基本計画)

第八条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(以下「子ども読書活動推進基本計画」という。)を策定しなければならない。

2 政府は、子ども読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

(都道府県子ども読書活動推進計画等)

第九条 都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画(以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。)を策定するよう努めなければならない。

2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画(都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画)を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画(以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。)を策定するよう努めなければならない。

3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。

4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

(子ども読書の日)

第十条 国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。

2 子ども読書の日は、四月二十三日とする。

3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

(財政上の措置等)

第十一条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附則 この法律は、公布の日から施行する。

第五次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画の概要

趣旨

- 「子どもの読書活動の推進に関する法律」(H13)に基づき、「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」(計画期間はおおむね5年)を策定
- 子どもの読書活動の推進に関する有識者会議による議論を経て、R5～9年度の子どもの読書活動推進に関する基本方針と具体的方策を明らかにする

第1章 近年における子どもの読書活動に関する状況等

子どもの読書活動に関する取組の現状

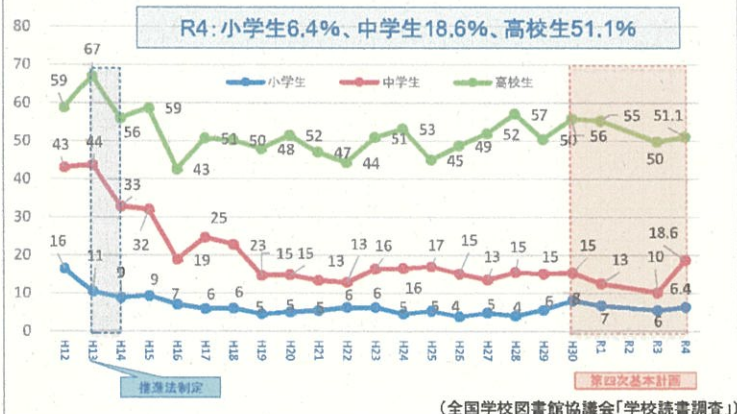
- 増加している点： 図書館数、図書館でのオンライン閲覧目録の導入率、学校司書を配置する学校等の割合は増加
- 減少している点： 図書館の児童用図書の出借冊数、全校一斉の読書活動を行う学校の割合は減少

子どもの読書活動の現状

不読率の現状

目標：R4年度末までに不読率：小学生2%以下、中学生8%以下、高校生26%以下
※不読率＝1か月の間に本を1冊も読まない児童生徒の割合

現状：不読率の推移(%) いずれの学校段階でも数値目標は達成されていない



新型コロナウイルスの感染拡大

- 各学校の臨時休業、図書館の臨時休館等により、図書へのアクセスがしにくい状況が影響を与えた可能性
- 小学生から高校生までの子供の不読率は、令和元年度から令和3年度、全国一斉臨時休業等を経て上昇
※令和元年～2年、自宅学習が難しい小学校低学年、中学校、高等学校入学直後の学年に不読率が特に上昇、本を読む時間が減少、漫画や雑誌を読む時間が増加
(令和4年度子供の読書活動の推進に関する有識者会議(第4回)発表資料)

読書量・読解力の現状

- 1か月間の平均読書冊数は、いずれの学校段階でも、推進法が制定された平成13年よりも令和4年の方が多い
(小学生6.2冊→13.2冊、中学生2.1冊→4.7冊、高校生1.1冊→1.6冊)
(全国学校図書館協議会「学校読書調査」)
- 日本の子どもの読解力の平均得点は、OECD平均より高得点のグループに位置している(加盟国37カ国中11位)
※日本は漫画やフィクションを読む生徒の割合が高い。新聞、フィクション、ノンフィクション、漫画のいずれも、よく読む生徒の読解力の得点が高い
(OECD 生徒の学習到達度調査2018年調査)

第2章 基本の方針

急激に変化する時代において、必要とされる資質・能力を育む上で、読解力や想像力、思考力、表現力等を養う読書活動の推進は不可欠であり、全ての子どもたちが読書活動の恩恵を受けられるよう、以下の点を考慮し、社会全体で子どもの読書活動を推進する

1 不読率の低減

就学前からの読み聞かせ等の促進、入学時等の学校図書館のオリエンテーション等の充実
不読率が高い状態の続く高校生:探究的な学習活動等での図書館等の活用促進、大人を含めた読書計画の策定等

2 多様な子どもたちの読書機会の確保

障害のある子ども、日本語指導を必要とする子ども等、多様な子どもの可能性を引き出すための読書環境を整備

3 デジタル社会に対応した読書環境の整備

社会のデジタル化、GIGAスクール構想等の進展等を踏まえ、言語能力や情報活用能力を育むとともに、緊急時等を含む多様な状況における図書への継続的なアクセスを可能とするために、図書館及び学校図書館等のDXを進める

4 子どもの視点に立った読書活動の推進

子どもが主体的に読書活動を行えるよう、子どもの意見聴取の機会を確保し、取組に反映させる

第3章 子どもの読書活動の推進体制等

- 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制整備に努める
- 都道府県、市町村は、子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画策定に努める(推進法第9条)
- ※ 地方公共団体の判断により、教育振興基本計画など他の計画との統合や他の地方公共団体との共同策定も可能

市町村推進計画策定率の数値目標(令和4年度末までに、市100%、町村70%以上)を達成(令和3年度:市:93.9%、町村:74.4%)

目標:市:100% 町村:80%以上

都道府県

- 都道府県立図書館を活用した市町村への支援
- 域内市町村への助言、取組・施策の紹介
- 高等学校、私立学校等を所管する立場から、高校生や私立学校に通う子どもに着目した読書活動の推進等の関連施策の実施

国

- ICTを活用した取組、市町村計画策定状況、読書推進にかかる人材の育成、多様な子どもの読書環境の整備等について、調査等を通じ、実態把握・分析
- 地方公共団体・図書館・学校図書館等の運営の参考となる資料等を全国に共有

第4章 子どもの読書活動の推進方策①

子どもの読書活動の推進に当たっては、家庭、地域、学校等が中心となり、社会全体で取り組む必要がある

I 共通事項

1 連携・協力

- 教師(司書教諭を含む)、学校司書、保育士、司書、指導主事、社会教育主事、ボランティア等、関係者の連携・協力
- 地域における学習資源・人的資源の共有
 - ・地域の図書等資料の有効活用、読書バリアフリー・コンソーシアムの推進等
 - ・地域学校協働活動の推進(コミュニティ・スクールとの一体的な推進)
 - ・読書活動など体験活動に関するポータルサイトの構築

2 人材育成

- 読書バリアフリー法やICT環境の変化を踏まえ、
 - ・司書等の講習・研修等の見直し
 - ・国が実施する講習のオンライン化の推進

3 普及啓発

- 国等による「子ども読書の日(4/23)」の普及促進(子どもの読書活動推進フォーラム)
- 文部科学大臣表彰等の対象範囲の拡大(幼児教育関係分野)

4 発達段階に応じた取組

- 多様な子どもの状況に応じ、乳幼児期からの切れ目ない支援の促進(乳幼児健診等の機会を通じて絵本を配布する取組等)
- 不読率の状況を勘案し、学校種間の移行段階に着目した取組の促進(入学時等の学校図書館のオリエンテーション等)

5 子どもの読書への関心を高める取組

- 子どもが主体となって実施する活動や協働的な活動の推進(読書会(ビブリオバトル)、子ども司書、図書委員、まわし読み新聞等)
- ICTの活用による既存の取組の更なる参加促進(オンライン読み聞かせ、読書記録アプリ等)
- 全ての子どもの参加しやすさを考慮した取組の促進(手話、多言語対応等)

II 家庭

- 家庭教育支援の一環として位置づけ、家庭での読書活動の習慣化を推進
 - ・家庭教育支援チームの配置促進を図るとともに、その際「ブックスタート」、「家読(うちどく)」等の活動推進

3

第4章 子どもの読書活動の推進方策②

子どもの読書活動の推進に当たっては、家庭、地域、学校等が中心となり、社会全体で取り組む必要がある

III 地域(図書館)	IV 学校等
○地域における読書活動の推進を図るため、以下の取組を促進 <u>多様な子どもたちの読書機会の確保</u> ・アクセシブルな電子書籍・書籍等(点字資料等)の整備・提供 ・多言語・やさしい日本語による利用案内 ・地域の子どもの親しみやすい講座、体験活動等に関連付けた取組 ・民間団体(子ども食堂等)への貸出、出前おはなし会 <u>デジタル社会に対応した読書環境の整備</u> ・電子書籍貸出サービス、デジタルアーカイブの充実 ・オンラインでのイベント開催(読書会、読み聞かせ) <u>子どもの視点</u> ・イベント等への企画段階からの子どもの参画 ・子どもの要望を取り入れた資料・環境整備(YA(ヤングアダルト)コーナーの設置、子どもが立ち寄りやすく心地よい読書環境づくり) ○図書館の設置・運営及び資料の充実 ・図書館資料の計画的整備 ・施設整備に係る官民連携の取組やデジタル化の推進 ・「望ましい基準」の見直しの検討 ○司書等の配置の促進	○学校等における読書活動の推進を図るため、以下の取組を促進 <u>多様な子どもたちの読書機会の確保</u> ・特別支援学校含めた学校図書館資料の整備 ・多様な背景を持つ子どもへの読書機会の場の提供 ・図書館、ボランティア等との連携(団体貸出、出張読み聞かせ、絵本を通じた異年齢交流会、各教科等における図書館の活用促進等) <u>デジタル社会に対応した読書環境の整備</u> ・1人1台端末の活用(学校図書館システム等のリンク等) ・電子書籍貸出サービスの導入(図書館の電子書籍貸出サービス等との連携) ・学校図書館図書情報のデータベース化 <u>子どもの視点</u> ・子どもの意見聴取の機会の確保 ・図書委員等の子どもの学校図書館の運営への主体的な参画 ○学校図書館資料の計画的整備 ・第6次学校図書館図書整備等5か年計画に基づく整備推進 ・「学校図書館ガイドライン」等の見直しの検討 ○司書教諭、学校司書の配置の促進

V 民間団体

- 民間団体における読書活動の推進を図るため、以下の取組を促進
 - ・読書週間等のキャンペーン、読書感想文コンクール、フォーラムの開催
 - ・専門的知識を有する者の養成(絵本専門士等)
 - ・地域における読み聞かせ等の活動の推進(図書館のボランティア登録制度の充実)
- 民間団体やボランティアの取組の周知・推奨及び子どもゆめ基金による助成等

4

北海道子どもの読書活動推進計画〈第五次計画〉【概要版】

＜2023（令和5）～2027（令和9）年度＞

第1章 計画の基本的な考え方

◆ 計画策定の趣旨とその背景

- 子どもの読書活動は、社会全体で推進を図る必要
- 第四次計画の成果と課題を踏まえた内容
- 社会の変化や国の新たな施策等に対応した内容

◆ 国や道の動向

- 国：読書バリアフリー法の公布・施行（2019.6）
- 国：GIGAスクール実現推進本部設置（2019.12）
- 道：地学協働活動実証事業「CLASSプロジェクト」開始（2021.4）

基本 理念

北海道の全ての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的に読書活動を行うことができるよう、家庭・地域・学校等の連携を進め、積極的にその環境整備を図る

◆ 計画の性格

- 「子どもの読書活動の推進に関する法律」の第9条に基づき策定
- 「北海道教育推進計画」の個別計画として策定
- 社会全体で北海道の子どもの読書活動の推進に取り組むための方向性を示すもの

◆ 推進状況の把握

推進状況については、「北海道子ども読書活動推進会議」に報告し、その意見等を踏まえて、計画の効果的な推進に努める

◆ 「第四次計画」の進捗状況及び成果と課題

【成果】

- 子どもの読書活動推進計画を策定した市町村が増加したこと
- 学校図書館図書標準の達成や学校司書の配置が、目標値には届かないものの、全ての校種で改善の傾向が見られること

【課題】

- 家や図書館で普段10分以上読書をする児童生徒の割合が減少していること
- 「子ども読書の日」や「こどもの読書週間」に事業を実施している市町村数が減少していること など

第2章 子どもの読書活動推進のための方策

1 〈基本目標1〉社会全体での子どもの読書活動の推進

【推進方策1-1】家庭における読書活動の推進

① 子どもの読書習慣の定着

- 食後や週末など時間や日を決めて家族全員が読書をしたり、読んだ本について会話したりすること
- 保護者自身が、市町村が実施する講座や読み聞かせ会等も活用しながら、読書に親しむこと

② 保護者の読書活動への理解の促進

- ブックスタート事業やブックスタートに準じた事業の充実
- 北海道子ども読書応援団などのボランティア団体や子育てサークルによる読書活動の促進

【推進方策１－２】 地域における読書活動の推進

① 図書館サービスの充実

- 子どもの視点に立ったサービスの改善
- まちづくりの拠点として、子どもや大人をつなぐ交流の場の創出
- 「子ども読書の日」や「こどもの読書週間」における事業の実施と情報の提供

② 学校等の連携・協力

- 児童生徒の調べ学習や探究活動等の授業の支援
- 学校図書館や学級文庫等への図書館資料の団体貸出し

【推進方策１－３】 学校等における読書活動の推進

① 読書指導の充実

- 一斉読書や書評合戦（ビブリオバトル）等の読書を推進する取組の実施
- 各教科等における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学校図書館の活用
- １人１台端末と学校図書館を活用した学習による情報活用能力を育成する活動

② 家庭や地域との連携・協力

- 保護者やボランティア、公立図書館、民間団体等との連携による読書活動

<基本目標１> の目標指標

【指標１】「子ども読書の日」や「こどもの読書週間」に子どもの読書活動に関する事業を実施している市町村数

【指標２】授業（総合的な学習の時間、総合的な探究の時間）で学校図書館を活用している学校の割合

【指標３】公立図書館や様々な人材と連携した取組を行っている学校の割合

２ <基本目標２> 子どもの学びを支える読書環境の整備

【推進方策２－１】 地域における読書環境の整備

① 公立図書館の資料・設備等の整備

- ヤングアダルトコーナーの設置など、子どもが立ち寄りやすい環境の整備
- 電子書籍や点字図書、音声図書、拡大図書など、障がいのある子どもでも利用しやすいアクセシブルな書籍や設備の整備
- 電子書籍を含む電子資料の利用促進

② 読書活動の推進・支援体制の整備

- 子ども読書活動推進計画の策定、施策の実施、点検・評価及び改定
- 他の公立図書館や学校図書館との連携による資料の相互貸借
- 図書館及び学校図書館の担当職員等を対象とする研修の実施

【推進方策２－２】 学校等における読書環境の整備

① 公立学校図書館等の資料・設備等の整備

- 学校図書館図書標準の達成に向けた図書の整備
- 児童生徒の発達段階、学校・地域の実情に応じた適切な新聞の複数紙配備
- 蔵書のデータベース化の導入
- 電子管理を活用した貸出・返却
- 電子書籍の導入や１人１台端末との連携の検討

② 人的配置の推進と運営体制の充実

- 司書教諭の役割等の理解促進
- 学校司書の配置促進
- 図書館及び学校図書館の担当職員等を対象とする研修の実施

<基本目標２> の目標指標

【指標４】所管の公立図書館（室）において、障がいがあっても利用しやすい形式の書籍の導入やサービスの提供をしている市町村数

【指標５】学校図書館において、蔵書の電子管理をしている学校の割合

【指標６】学校司書を配置している学校の割合

東神楽町読書活動に関するアンケート調査

◆実施概要（令和6年7月・8月実施）◆

(1)児童生徒向けアンケート調査

対象者 小学校 2 年生・5 年生の児童
中学校 2 年生の生徒

調査方法 小・中学校を通じて QR コードからの Google フォームにて回答

回答数 301 件

(2)保護者向けアンケート調査

対象者 町立幼稚園・保育園年長組通園児の保護者
子育て支援センター・子ども発達支援センターの保護者
小学校 2 年生・5 年生児童の保護者
中学校 2 年生生徒の保護者

調査方法 幼稚園・保育園、支援センター、小・中学校を通じて QR コードからの Google フォームにて回答

回答数 182 件

(3)教職員向けアンケート調査

対象者 町立幼稚園・保育園、子育て支援センター・子ども発達支援センター
小・中学校の教諭及び保育士

調査方法 幼稚園・保育園、支援センター、小・中学校を通じて QR コードからの Google フォームにて回答

回答数 118 件

児童生徒アンケート調査

あなたは本を読むのが好きですか

選択項目	総計		児童前期								児童後期								中学生							
	R6		R6		R1		H26		H22		R6		R1		H26		H22		R6		R1		H26		H22	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
とても好き	74	24.6%	45	43.3%	62	57.4%	54	50.0%	111	53.4%	20	19.8%	24	29.6%	52	53.1%	198	45.6%	9	9.4%	37	31.4%	47	40.5%	100	30.5%
まあまあ好き	135	44.9%	40	38.5%	37	34.3%	44	40.7%	70	33.7%	46	45.5%	40	49.4%	28	28.6%	181	41.7%	49	51.0%	53	44.9%	58	50.0%	167	50.9%
わからない	4	1.3%	3	2.9%	1	0.9%	3	2.8%	9	4.3%	0	0.0%	3	3.7%	2	2.0%	24	5.5%	1	1.0%	8	6.8%	3	2.6%	21	6.4%
あまり好きではない	69	22.9%	13	12.5%	6	5.6%	4	3.7%	10	4.8%	28	27.7%	11	13.6%	12	12.2%	24	5.5%	28	29.2%	14	11.9%	7	6.0%	30	9.1%
きらい	19	6.3%	3	2.9%	2	1.9%	3	2.8%	8	3.8%	7	6.9%	3	3.7%	4	4.1%	7	1.6%	9	9.4%	6	5.1%	1	0.9%	10	3.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	301		104		108	100.0%	108		208		101		81	100.0%	98		434		96		118	100.0%	116		328	

あなたはおうちの人から本を読んでもらった思い出がありますか

選択項目	総計		児童前期								児童後期								中学生							
	R6		R6		R1		H26		H22		R6		R1		H26		H22		R6		R1		H26		H22	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
ある	162	53.8%	62	59.6%	67	62.0%	77	71.3%	158	76.0%	58	57.4%	43	53.1%	72	73.5%	318	73.3%	42	43.8%	76	64.4%	88	75.9%	186	56.7%
わからない	34	11.3%	5	4.8%	7	6.5%	13	12.0%	18	8.7%	7	6.9%	17	21.0%	12	12.2%	56	12.9%	22	22.9%	21	17.8%	18	15.5%	54	16.5%
あまりない	57	18.9%	18	17.3%	18	16.7%	13	12.0%	20	9.6%	23	22.8%	13	16.0%	8	8.2%	22	5.1%	16	16.7%	12	10.2%	6	5.2%	36	11.0%
全然ない	48	15.9%	19	18.3%	16	14.8%	5	4.6%	12	5.8%	13	12.9%	7	8.6%	6	6.1%	38	8.8%	16	16.7%	8	6.8%	4	3.4%	52	15.9%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%
合計	301		104		108	100.0%	108		208		101		81	100.0%	98		434		96		118	100.0%	116		328	

あなたは1か月にどのくらい本を読みますか

選択項目	総計		児童前期								児童後期								中学生							
	R6		R6		R1		H26		H22		R6		R1		H26		H22		R6		R1		H26		H22	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
0冊	46	15.3%	11	10.6%	0	0.0%	2	1.9%	25	12.0%	9	8.9%	3	3.7%	2	2.0%	37	8.5%	26	27.1%	11	9.3%	4	3.4%	31	9.5%
1～3冊	166	55.1%	45	43.3%	37	34.3%	43	39.8%	58	27.9%	57	56.4%	52	64.2%	60	61.2%	173	39.9%	64	66.7%	89	75.4%	95	81.9%	235	71.6%
4冊以上	89	29.6%	48	46.2%	71	65.7%	63	58.3%	94	45.2%	35	34.7%	25	30.9%	36	36.7%	224	51.6%	6	6.3%	16	13.6%	17	14.7%	62	18.9%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	31	14.9%	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	301		104		108	100.0%	108		208		101		81	100.0%	98		434		96		118	100.0%	116		328	

あなたは読書についてどのように考えていますか

(複数回答)

選択項目	総計		児童前期								児童後期								中学生							
	R6		R6		R1		H26		H22		R6		R1		H26		H22		R6		R1		H26		H22	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
楽しい	157	52.2%	62	59.6%	79	73.1%	75	69.4%	151	72.6%	49	48.5%	40	49.4%	68	69.4%	278	64.1%	46	47.9%	66	55.9%	73	62.9%	217	66.2%
考える力や想像する力が つく	152	50.5%	42	40.4%	57	52.8%	47	43.5%	57	27.4%	55	54.5%	41	50.6%	47	48.0%	206	47.5%	55	57.3%	51	43.2%	55	47.4%	154	47.0%
作文力がつく	65	21.6%	19	18.3%	31	28.7%	33	30.6%	57	27.4%	34	33.7%	31	38.3%	27	27.6%	90	20.7%	12	12.5%	30	25.4%	27	23.3%	60	18.3%
物知りになる	114	37.9%	43	41.3%	46	42.6%	45	41.7%	73	35.1%	38	37.6%	21	25.9%	30	30.6%	149	34.3%	33	34.4%	35	29.7%	33	28.4%	75	22.9%
感動する	53	17.6%	20	19.2%	11	10.2%	9	8.3%	34	16.3%	13	12.9%	14	17.3%	13	13.3%	85	19.6%	20	20.8%	35	29.7%	38	32.8%	111	33.8%
悩みを解決するヒント になる	53	17.6%	23	22.1%	18	16.7%					19	18.8%	11	13.6%					11	11.5%	11	9.3%				
家族や友だちとの話題 が増える	63	20.9%	30	28.8%	16	14.8%	20	18.5%	49	23.6%	19	18.8%	16	19.8%	36	36.7%	114	26.3%	14	14.6%	19	16.1%	25	21.6%	41	12.5%
気分転換になる	87	28.9%	26	25.0%	27	25.0%	37	34.3%	46	22.1%	30	29.7%	26	32.1%	28	28.6%	170	39.2%	31	32.3%	38	32.2%	45	38.8%	153	46.6%
作者や登場人物にあこ がれたり、まねをしたく なったりする	46	15.3%	21	20.2%	14	13.0%	23	21.3%	42	20.2%	19	18.8%	8	9.9%	26	26.5%	86	19.8%	6	6.3%	16	13.6%	21	18.1%	53	16.2%
読書は面倒だ	34	11.3%	3	2.9%	2	1.9%	4	3.7%	17	8.2%	10	9.9%	6	7.4%	6	6.1%	14	3.2%	21	21.9%	10	8.5%	2	1.7%	25	7.6%
どんな本を読んでもい いかわからない	32	10.6%	9	8.7%	2	1.9%	7	6.5%	19	9.1%	11	10.9%	10	12.3%	4	4.1%	32	7.4%	12	12.5%	5	4.2%	4	3.4%	19	5.8%
読みたい本がない	39	13.0%	8	7.7%	5	4.6%	6	5.6%	23	11.1%	11	10.9%	9	11.1%	4	4.1%	25	5.8%	20	20.8%	8	6.8%	7	6.0%	22	6.7%
本を読む時間がない	28	9.3%	6	5.8%	6	5.6%	8	7.4%	14	6.7%	10	9.9%	2	2.5%	1	1.0%	6	1.4%	12	12.5%	9	7.6%	3	2.6%	8	2.4%
その他	21	7.0%	3	2.9%	4	3.7%	0	0.0%	3	1.4%	11	10.9%	6	7.4%	0	0.0%	16	3.7%	7	7.3%	4	3.4%	3	2.6%	15	4.6%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	2	1.7%	0	0.0%	1	0.3%
合計	301		104		108		108		208		101		81		98		434		96		118		116		328	

児童生徒アンケート調査

どうすればあなたはもっと本が読めるようになると思いますか

(複数回答)

選択項目	総計		児童前期								児童後期								中学生							
	R6		R6		R1		H26		H22		R6		R1		H26		H22		R6		R1		H26		H22	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
友だちから面白い本を紹介してもらおう	174	57.8%	56	53.8%	44	40.7%	50	46.3%	70	33.7%	57	56.4%	35	43.2%	61	62.2%	225	51.8%	61	63.5%	70	59.3%	75	64.7%	214	65.2%
本を読む時間を決める	101	33.6%	32	30.8%	48	44.4%	43	39.8%	84	40.4%	34	33.7%	32	39.5%	32	32.7%	157	36.2%	35	36.5%	43	36.4%	46	39.7%	123	37.5%
図書館で面白い本を紹介してもらおう	83	27.6%	26	25.0%	16	14.8%	14	13.0%	28	13.5%	31	30.7%	13	16.0%	23	23.5%	85	19.6%	26	27.1%	22	18.6%	27	23.3%	62	18.9%
先生から本を紹介してもらおう	34	11.3%	18	17.3%	13	12.0%	11	10.2%	25	12.0%	10	9.9%	3	3.7%	5	5.1%	37	8.5%	6	6.3%	3	2.5%	17	14.7%	22	6.7%
読み聞かせをしてもらう	50	16.6%	23	22.1%	30	27.8%	16	14.8%	29	13.9%	20	19.8%	5	6.2%	8	8.2%	40	9.2%	7	7.3%	2	1.7%	4	3.4%	9	2.7%
テレビやゲームの時間を減らす	49	16.3%	20	19.2%	15	13.9%	18	16.7%	32	15.4%	14	13.9%	10	12.3%	11	11.2%	50	11.5%	15	15.6%	23	19.5%	10	8.6%	23	7.0%
本を何冊読むか目標を決める	94	31.2%	32	30.8%	43	39.8%	47	43.5%	78	37.5%	36	35.6%	42	51.9%	44	44.9%	217	50.0%	26	27.1%	32	27.1%	32	27.6%	102	31.1%
その他	40	13.3%	5	4.8%	3	2.8%	5	4.6%	3	1.4%	14	13.9%	13	16.0%	3	3.1%	27	6.2%	21	21.9%	25	21.2%	8	6.9%	35	10.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	32	15.4%	0	0.0%	1	1.2%	1	1.0%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	6	1.8%
合計	301		104		108		108		208		101		81		98		434		96		118		116		328	

あなたは読む本を決める方法はなんですか

(複数回答)

選択項目	総計		児童前期						児童後期						中学生					
	R6		R6		R1		H26		R6		R1		H26		R6		R1		H26	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
人から紹介してもら う	123	40.9%	49	47.1%	34	31.5%	45	41.7%	40	39.6%	22	27.2%	35	35.7%	34	35.4%	37	31.4%	44	37.9%
新聞やテレビなど でお勧めしていた本を 読む	53	17.6%	17	16.3%	21	19.4%	13	12.0%	23	22.8%	8	9.9%	11	11.2%	13	13.5%	19	16.1%	20	17.2%
インターネットなど でお勧めしていた本を 読む	91	30.2%	13	12.5%	14	13.0%	10	9.3%	29	28.7%	8	9.9%	10	10.2%	49	51.0%	24	20.3%	22	19.0%
図書館などで表紙や 中身を見て決める	141	46.8%	68	65.4%	60	55.6%	72	66.7%	52	51.5%	36	44.4%	62	63.3%	21	21.9%	38	32.2%	38	32.8%
本屋さんで表紙や中 身を見て決める	146	48.5%	46	44.2%	47	43.5%	59	54.6%	43	42.6%	52	64.2%	63	64.3%	57	59.4%	86	72.9%	85	73.3%
その他	65	21.6%	16	15.4%	28	25.9%	10	9.3%	25	24.8%	21	25.9%	7	7.1%	24	25.0%	19	16.1%	10	8.6%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	1	1.0%	0	0.0%	2	1.7%	0	0.0%
合計	301		104		108		108		101		81		98		96		118		116	

保護者アンケート調査

あなたのお子様の年齢を教えてください

	R6		R1		H26	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 0～6歳(就学前)	8	4.4%	38	15.7%	73	24.0%
(2) 小学2年	76	41.8%	67	27.7%	85	28.0%
(3) 小学5年	68	37.4%	60	24.8%	71	23.4%
(4) 中学2年	30	16.5%	75	31.0%	74	24.3%
無回答	0	0.0%	2	0.8%	1	0.3%
計	182		242	100.0%	304	100.0%

あなた自身は日頃本を読みますか

	R6		R1		H26		H22	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) よく読む	58	31.9%	74	30.6%	78	25.7%	255	33.7%
(2) あまり読まない	66	36.3%	102	42.1%	154	50.7%	349	46.1%
(3) ほとんど読まない	58	31.9%	64	26.4%	72	23.7%	151	19.9%
無回答	0	0.0%	2	0.8%	0	0.0%	2	0.3%
計	182		242	100.0%	304	100.0%	757	

あなたは読みかきせに興味がありますか

	R6		R1		H26		H22	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 興味があり実際に読みかきせをしたことがある	124	68.1%	152	62.8%	200	65.8%	618	81.6%
(2) 興味はあるが、実際に読みかきせをしたことがない	32	17.6%	42	17.4%	64	21.1%	92	12.2%
(3) 興味がない	26	14.3%	44	18.2%	38	12.5%	43	5.7%
無回答	0	0.0%	4	1.7%	2	0.7%	4	0.5%
計	182		242	100.0%	304		757	

問3で「①興味があり実際に読み聞かせをしたことがある」を回答したかたに質問です、読み聞かせの頻度を教えてください

	R5		R1		H26		H22	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 毎日	24	19.4%	39	25.7%	49	24.5%	161	26.1%
(2) 2～3日に一度	36	29.0%	42	27.6%	48	24.0%	253	40.9%
(3) 1週間に一度	28	22.6%	24	15.8%	54	27.0%	132	21.4%
(4) 1か月に一度	36	29.0%	40	26.3%	43	21.5%	72	11.7%
無回答	0	0.0%	7	4.6%	6	3.0%	139	22.5%
計	124		152	100.0%	200	100.0%	618	

問3で「②興味はあるが、実際に読みかきせをしたことがない」または「③興味がない」と回答した方に質問です。読み聞かせをしていない理由は何ですか 【複数回答】

	R6		R1		H26		H22	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 時間がない	32	55.2%	51	59.3%	52	51.0%	73	54.1%
(2) 読み聞かせたい本が入手できない	0	0.0%	2	2.3%	4	3.9%	1	0.7%
(3) 幼稚園・保育園などに読んでもらっていて必要ない	6	10.3%	1	1.2%	8	7.8%	4	3.0%
(4) 子どもがひとりで本を読んでいる	10	17.2%	39	45.3%	40	39.2%	15	11.1%
(5) 本の選び方がわからない	14	24.1%	7	8.1%	7	6.9%	31	23.0%
(6) 自分が本に興味がない	16	27.6%	14	16.3%	11	10.8%	14	10.4%
(7) 子どもが本に興味がない	16	27.6%	9	10.5%	7	6.9%	7	5.2%
(8) 読みかきせの良さがわからない	2	3.4%	2	2.3%	2	2.0%	7	5.2%
(9) その他	4	6.9%	9	10.5%	8	7.8%	9	6.7%
無回答	0	0.0%	1	1.2%	9	8.8%	0	0.0%
計	58		86		102		135	

子どもが読書によって何が得られると思いますか

【複数回答】

	R6		R1		H26		H22	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 言語の習得	156	85.7%	173	71.5%	199	65.5%	446	58.9%
(2) 知識の習得	130	71.4%	121	50.0%	134	44.1%	307	40.6%
(3) 感動する体験	50	27.5%	46	19.0%	67	22.0%	318	42.0%
(4) 道徳観や倫理観	78	42.9%	40	16.5%	56	18.4%	181	23.9%
(5) 集中力	100	54.9%	74	30.6%	133	43.8%	215	28.4%
(6) 論理的に考える力	44	24.2%	22	9.1%	20	6.6%	56	7.4%
(7) 表現力や想像力	142	78.0%	167	69.0%	201	66.1%	581	76.8%
(8) コミュニケーション力	48	26.4%	15	6.2%	15	4.9%	109	14.4%
(9) 本を楽しむればよい	70	38.5%	35	14.5%	60	19.7%		
(10) その他	4	2.2%	2	0.8%	6	2.0%	19	2.5%
無回答	0	0.0%	2	0.8%	1	0.3%	3	0.4%
計	182		242		304		757	

保護者アンケート調査

あなたのお子様は本を読んでいると思いますか

	R6		R1		H26		H22	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) よく読んでいる	42	23.1%	50	20.7%	71	23.4%	142	18.8%
(2) ある程度読んでいる	56	30.8%	87	36.0%	115	37.8%	314	41.5%
(3) あまり読んでいない	58	31.9%	76	31.4%	86	28.3%	226	29.9%
(4) 読んでいない	24	13.2%	18	7.4%	24	7.9%	58	7.7%
(5) どちらともいえない	2	1.1%	5	2.1%	6	2.0%	10	1.3%
無回答	0	0.0%	6	2.5%	2	0.7%	7	0.9%
計	182		242	100.0%	304	100.0%	757	

問6で③④⑤と回答した方に質問です。子どもが本を読まない原因や背景になっていることは、どのようなことだと思いますか、あてはまるもの全部に○をつけてください【複数回答】

	R6		R1		H26		H22	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 家庭での学習	20	23.8%	23	9.5%	24	8.2%	44	5.8%
(2) 塾や習い事	22	26.2%	24	9.9%	28	9.6%	58	7.7%
(3) TVや映画、音楽の視聴時間が多い	24	28.6%	51	21.1%	59	20.3%	136	18.0%
(4) 電話・携帯メール・SNS等	22	26.2%	13	5.4%	4	1.4%	6	0.8%
(5) インターネット	30	35.7%	16	6.6%	11	3.8%	19	2.5%
(6) ゲーム	54	64.3%	31	12.8%	59	20.3%	78	10.3%
(7) 部活動や少年団活動	14	16.7%	36	14.9%	21	7.2%	73	9.6%
(8) 読みたい本が見つからない	14	16.7%	11	4.5%	19	6.5%	43	5.7%
(9) 読書の楽しさを知らない	44	52.4%	36	14.9%	42	14.4%	124	16.4%
(10) その他	10	11.9%	12	5.0%	18	6.2%	44	5.8%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	6	2.1%	12	1.6%
計	84		242		291		757	

東神楽の読書活動の推進に関する事柄で、知っている物を全て選んでください。【複数回答】

	R6		R1		H26		H22	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 4月の子ども読書週間イベント(人形劇)	28	15.4%	40	16.5%	50	16.4%	27	3.6%
(2) 11月の読書週間イベント(読み聞かせ会)	54	29.7%	40	16.5%	37	12.2%		
(3) 学校での朝読書や幼稚園での読み聞かせ	142	78.0%	165	68.2%	201	66.1%	517	68.3%
(4) 小学校入学時に絵本を1冊プレゼントする「本との出会い」	114	62.6%	142	58.7%	132	43.4%		
(5) 赤ちゃんに絵本をプレゼントする「ブックスタート」	96	52.7%	154	63.6%	186	61.2%	315	41.6%
(6) 読み聞かせサークル「おうまのおやこ」の活動	124	68.1%	162	66.9%	198	65.1%	560	74.0%
(7) 古本市	68	37.4%	68	28.1%	85	28.0%		
(8) 子ども読書推進計画の存在	8	4.4%	14	5.8%	6	2.0%	17	2.2%
(9) ふれあい交流館の図書室設置と本の貸出	142	78.0%	180	74.4%	208	68.4%		
(10) 学校図書協力員の存在	72	39.6%	107	44.2%	94	30.9%		
無回答	0	0.0%	10	4.1%	13	4.3%	52	6.9%
計	182		242		304		757	

どうすれば、子どもがもっと本を好きになり、読書できると思いますか。2つまで回答してください。【複数回答】

	R6		R1		H26		H22	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 家庭内での読み聞かせ	42	23.1%	60	24.8%	79	26.0%	214	28.3%
(2) 本が身近にある環境づくり	100	54.9%	131	54.1%	160	52.6%	362	47.8%
(3) 周りの大人が読書する	62	34.1%	59	24.4%	54	17.8%	160	21.1%
(4) 子どもが本と接する機会を増やす	112	61.5%	107	44.2%	150	49.3%	436	57.6%
(5) 家族で読書する時間を作る	60	33.0%	47	19.4%	45	14.8%	129	17.0%
(6) テレビ・ゲーム等の時間を決める	44	24.2%	24	9.9%	36	11.8%	71	9.4%
(7) その他	4	2.2%	12	5.0%	11	3.6%	31	4.1%
無回答	0	0.0%	5	2.1%	10	3.3%	18	2.4%
計	182		242		304		757	

あなたは図書館に行ったことがありますか

	R6		R1		H26		H22	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) よく行く	50	27.5%	25	10.3%	51	16.8%	157	20.7%
(2) たまに行く	68	37.4%	78	32.2%	124	40.8%	303	40.0%
(3) めったに行かない	58	31.9%	76	31.4%	88	28.9%	221	29.2%
(4) 全く行かない	6	3.3%	60	24.8%	40	13.2%	73	9.6%
無回答	0	0.0%	3	1.2%	1	0.3%	3	0.4%
計	182		242	100.0%	304	100.0%	757	

保護者アンケート調査

あなたの図書館の利用目的を教えてください。【複数回答】

	R6		R1		H26		H22	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 自分用の本を借りる	72	61.0%	69	39.4%	116	40.1%	377	49.8%
(2) 子ども用の本を借りる	104	88.1%	79	45.1%	123	42.6%	367	48.5%
(3) 新聞・雑誌を読む	6	5.1%	13	7.4%	16	5.5%	45	5.9%
(4) インターネット・DVDなどを利用する	2	1.7%	4	2.3%	4	1.4%	20	2.6%
(5) 調べ物をする	16	13.6%	7	4.0%	24	8.3%	113	14.9%
(6) その他	6	5.1%	3	1.7%	3	1.0%	14	1.8%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	3	1.0%	224	29.6%
計	118		175		289		757	

あなたが図書館に行かない理由を教えてください

	R6		R1		H26		H22	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 図書館の仕組みがわからない	0	0.0%	1	0.7%	6	4.7%	6	2.0%
(2) 行きつけがない	16	25.0%	36	26.5%	32	25.0%	124	42.2%
(3) 本の興味がない	12	18.8%	14	10.3%	18	14.1%	20	6.8%
(4) 図書館には読みたい本がない	0	0.0%	3	2.2%	2	1.6%	9	3.1%
(5) 読みたい本は自分で購入する	24	37.5%	49	36.0%	46	35.9%	74	25.2%
(6) その他	12	18.8%	28	20.6%	22	17.2%	79	26.9%
無回答	0	0.0%	5	3.7%	2	1.6%	17	5.8%
計	64		136	100.0%	128	100.0%	294	

あなたのお子様が好きな本があれば1冊教えてください

	R6		R1		H26	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 自由記述あり	124	68.1%	109	45.0%	113	37.2%
無回答	58	31.9%	133	55.0%	191	62.8%
計	182		242	100.0%	304	100.0%

読み聞かせの効果についてどう考えますか。2つお答えください

選択項目	総計					
	R6		R1		H26	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
情操教育に良い	56	47.5%	55	44.0%	48	41.7%
言語発達に役立つ	72	61.0%	39	31.2%	30	26.1%
集中力を養える	36	30.5%	25	20.0%	34	29.6%
学力が上がる	4	3.4%	3	2.4%	0	0.0%
本に親しみやすくなる	78	66.1%	72	57.6%	62	53.9%
その他	6	5.1%	5	4.0%	2	1.7%
無回答	0	0.0%	1	0.8%	1	0.9%
合計	118		125		115	

朝読書の効果についてどう考えますか。2つお答えください。

選択項目	総計					
	R6		R1		H26	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
情操教育に良い	18	15.3%	15	12.0%	18	15.7%
言語発達に役立つ	34	28.8%	15	12.0%	25	21.7%
集中力を養える	88	74.6%	48	38.4%	28	24.3%
学力が上がる	16	13.6%	4	3.2%	4	3.5%
本に親しみやすくなる	74	62.7%	63	50.4%	59	51.3%
その他	8	6.8%	6	4.8%	1	0.9%
無回答	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%
合計	118		125		115	

あなたは授業や子どもへの指導に図書館等を利用していますか。

選択項目	総計					
	R6		R1		H26	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
学校図書館・図書専用図書室を利用する	44	37.3%	60	48.0%	67	58.3%
図書館の本を利用する	46	39.0%	35	28.0%	11	9.6%
学級文庫を利用する	2	1.7%	3	2.4%	9	7.8%
ほとんど利用しない	22	18.6%	23	18.4%	15	13.0%
その他	4	3.4%	2	1.6%	8	7.0%
無回答	0	0.0%	2	1.6%	5	4.3%
合計	118		125		115	

問3-1で「③学級文庫を利用する」「④ほとんど利用しない」と答えた方に質問です。その理由を教えてください

選択項目	総計					
	R6		R1		H26	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
必要な本が見つからない	0	0.0%	6	23.1%	2	8.3%
利用の仕方がわからない	2	8.3%	0	0.0%	1	4.2%
学校図書館や図書館は使いにくい	0	0.0%	1	3.8%	2	8.3%
本を使う余裕がない	12	50.0%	9	34.6%	8	33.3%
その他	10	41.7%	8	30.8%	6	25.0%
無回答	0	0.0%	2	7.7%	5	20.8%
合計	24		26		24	

あなたの園・学校の蔵書は充実していると思いますか。

選択項目	総計					
	R6		R1		H26	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
はい	88	74.6%	62	49.6%	60	52.2%
いいえ	30	25.4%	62	49.6%	54	47.0%
無回答	0	0.0%	1	0.8%	1	0.9%
合計	118		125		115	

問4で「②いいえ」と答えた理由は何ですか。

選択項目	総計					
	R6		R1		H26	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
冊数が少ない	16	53.3%	33	53.2%	22	40.7%
古い本が多い	8	26.7%	16	25.8%	23	42.6%
状態が悪い本が多い	0	0.0%	1	1.6%	1	1.9%
授業等で使いやすい本がない	4	13.3%	6	9.7%	5	9.3%
その他	2	6.7%	4	6.5%	3	5.6%
無回答	0	0.0%	2	3.2%	0	0.0%
合計	30		62		54	

子どもが読書によって何を得られると思いますか。3つ選んでください。

選択項目	総計					
	R6		R1		H26	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
言葉の習得	86	72.9%	79	63.2%	64	55.7%
知識の習得	64	54.2%	57	45.6%	45	39.1%
感動する体験	26	22.0%	33	26.4%	36	31.3%
道徳観や倫理観	16	13.6%	16	12.8%	10	8.7%
集中力	34	28.8%	44	35.2%	50	43.5%
論理的に考える力	10	8.5%	10	8.0%	7	6.1%
表現力や想像力	84	71.2%	93	74.4%	80	69.6%
コミュニケーション力	4	3.4%	6	4.8%	4	3.5%
本を楽しめればよい	36	30.5%	20	16.0%	23	20.0%
その他	6	5.1%	1	0.8%	2	1.7%
無回答	0	0.0%	13	10.4%	4	3.5%
合計	118		125		115	

最近の子どもたちは、本を読んでいると思いますか。

選択項目	総計					
	R6		R1		H26	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
よく読んでいる	8	6.8%	6	4.8%	9	7.8%
ある程度読んでいる	46	39.0%	48	38.4%	50	43.5%
あまり読んでいない	50	42.4%	57	45.6%	40	34.8%
読んでいない	2	1.7%	3	2.4%	4	3.5%
どちらともいえない	12	10.2%	11	8.8%	10	8.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	2	1.7%
合計	118		125		115	

子どもの読書推進のために、何か取り組みをしていますか。

選択項目	総計					
	R6		R1		H26	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
はい	70	59.3%	59	47.2%	61	53.0%
いいえ	48	40.7%	53	42.4%	44	38.3%
無回答	0	0.0%	13	10.4%	10	8.7%
合計	118		125		115	

下記の事柄をあなたは知っていますか。知っている物を全て選択してください

選択項目	総計					
	R6		R1		H26	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
4月の子どもの読書週間	38	32.2%	25	20.0%	26	22.6%
11月の読書週間	50	42.4%	48	38.4%	48	41.7%
朝読書	100	84.7%	104	83.2%	101	87.8%
小学校入学時に絵本を1冊プレゼントする「本との出会い」	38	32.2%	58	46.4%	42	36.5%
赤ちゃんに絵本をプレゼントする「ブックスタート」	64	54.2%	62	49.6%	52	45.2%
読み聞かせサークル「おうまのおやこ」の活動	82	69.5%	86	68.8%	50	43.5%
子ども読書推進に関する法律	20	16.9%	19	15.2%	7	6.1%
ブックトーク	26	22.0%	34	27.2%	29	25.2%
読書メーター	12	10.2%	8	6.4%	4	3.5%
ビブリオバトル	30	25.4%	31	24.8%	3	2.6%
なし	2	1.7%	3	2.4%	4	3.5%
合計	118		125		115	

どうすれば、子どもがもっと本を好きになり、読書できると思いますか。2つまで回答してください。

選択項目	総計					
	R6		R1		H26	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
家庭内での読み聞かせ	50	42.4%	50	40.0%	48	41.7%
本が身近にある読書環境作り	64	54.2%	71	56.8%	75	65.2%
周りの大人が読書する	30	25.4%	43	34.4%	28	24.3%
子どもが本と接する機会を増やす	52	44.1%	41	32.8%	47	40.9%
家族で静かに読書する時間を作る	18	15.3%	12	9.6%	6	5.2%
テレビ・ゲームの時間を決める	14	11.9%	7	5.6%	4	3.5%
校内での読書の取り組み	16	13.6%	10	8.0%	12	10.4%
その他	8	6.8%	3	2.4%	1	0.9%
無回答	0	0.0%	3	2.4%	0	0.0%
合計	118		125		115	

第4次東神楽町子ども読書推進計画

発行 令和7年3月

東神楽町教育委員会

地域の元気づくり課（図書館）

〒071-1592

北海道上川郡東神楽町南1条西1丁目3番2号

東神楽町複合施設はなのわ内 東神楽町図書館

電話番号（0166）83-4646

FAX 番号（0166）83-4654